

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料⑤

平成30年10月31日

保健福祉部子育て支援課

担当：佐竹

連絡先：358-0516

子どもにやさしいまちづくり宣言&記念フォーラムの開催について

本市では、このたび、日本ユニセフ協会から「日本型子どもにやさしいまちモデル検証作業自治体」として、委嘱を受けました。

これを受け、本市では、国連が定める「世界子どもの日」に、「子どもにやさしいまちづくり宣言」を行うと共に、記念フォーラムを開催することとなりました。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成30年11月20日（火）午後1時25分～午後3時30分
2. 場 所 富谷中央公民館（富谷市富谷西沢13番地 TEL：022-358-2036）
3. 主 催 富谷市
共 催 （公財）日本ユニセフ協会
4. 内 容
午後1時25分～1時30分 オープニングセレモニー（幼稚園児の合唱）
1時30分～1時45分 子どもにやさしいまちづくり宣言
1時45分～2時00分 日本ユニセフ協会から概要説明
2時00分～3時30分 基調講演
「今、なぜ子どもにやさしいまちづくりなのか」
～一人ひとりの子どもが輝くまちづくり～
NPO法人フリースペースたまりば理事長、
川崎子ども夢パーク所長
講師：西野 博之 氏
5. その他 詳細は別紙チラシのとおり



富谷市

子どもにやさしいまちづくり 宣言 & 記念フォーラム

富谷市は、「日本型子どもにやさしいまちモデル検証作業自治体」として、日本ユニセフ協会から委嘱を受けます。子どもが多いまちとして、子育て支援に力を入れてきましたが、今後はさらに“子どもにやさしい視点”を取り入れたまちづくりを目指していきます。

日時：平成30年11月20日(火)

13:25～15:30

場所：富谷中央公民館

※ 11月20日は国連が定める「世界子どもの日」です！

🌟子どもにやさしいまちづくり宣言

🌟基調講演

「今、なぜ子どもにやさしいまちづくりなのか」

～一人ひとりの子どもが輝くまちづくり～

講師：西野 博之 氏

NPO 法人フリースペースたまりば理事長
川崎市子ども夢パーク所長・フリースペースえん代表

※ 「世界子ども日」は、1989年11月20日、「子どもの権利条約」が国連総会で採択されたことを祝して制定されました。

問合せ・申込み 11月9日(金)まで電話でお申し込みください。子育て支援課：358-0516

主催 富谷市 共催 (公財)日本ユニセフ協会

子どもにやさしいまちって、どんなまち？



子どもがのびのびと育つまち…
子どもが生き活きと輝けるまち…
子どもがほっとできる、安心できる居場所があるまち…
子どもの声に耳を傾けることを大切にするまち…

そんな“住みよいまち”を目指します。



日本型子どもにやさしいまちモデル検証作業自治体とは…



日本ユニセフ協会が、全ての子どもの健やかな成長を図るため、世界基準の「子どもにやさしいまちづくりチェックリスト」を日本の自治体向けに作成し直したものの有効性を検証するために協力する自治体のことです。

西野 博之 氏 プロフィール



1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。

1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。

2003年7月、オープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設、その代表を務める。

2006年4月より川崎市子ども夢パークの所長に就任。

現在、文部科学省「フリースクール等に関する検討会議」委員、「神奈川県学校・フリースクール等連携協議会」委員、「川崎市不登校対策連絡協議会」委員、「高津区子ども・子育てネットワーク会議」委員長、「高津区要保護児童対策地域協議会」委員、「川崎市社会福祉協議会第4期地域福祉活動推進計画策定委員会」委員、「NPO 法人つながる会」理事、「認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド」理事、「神奈川県立修悠館高校」評議員、「公益財団法人かながわ生き生き市民基金」評議員、「ユニセフ子どもにやさしいまちづくり事業作業委員会委員」、「かわさきチャイルドライン」運営委員。

早稲田大学・神奈川大学非常勤講師